

要 望 書

平成29年6月

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

文部科学大臣 松野 博一 様

「百舌鳥・古市古墳群」の平成31年世界文化遺産登録の実現について

「百舌鳥・古市古墳群」は、わが国の古墳時代（3世紀中頃～6世紀後半）を代表する、王とその関係者たちが埋葬された墳墓であり、古代国家形成過程という人類史上の重要な段階に造られた巨大王墓の顕著な事例として、また古墳時代の文化の稀有な物証として顕著な普遍的価値を有しております。

これまで、地元自治体（大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市）を中心に、宮内庁、文化庁とも協議を重ね、推薦書素案の作成に取り組んできたところであります。

昨年、文化審議会からいただいた課題については、10月に国内外の専門家を招へいし、国際専門家会議において議論を行い、様々なご意見をいただきました。これを踏まえ、宮内庁と協議を重ねながら、文化庁の協力を得て、構成資産数を見直ししたうえで、記述内容について精査を行い、3月に推薦書素案を提出いたしました。

また、資産の周辺環境を保全するため、適切な範囲の緩衝地帯を設定し、一昨年からは、建築物の高さや形態意匠、屋外広告物等に制限を設ける条例等を施行し、資産および周辺環境の保存管理に努めているところです。

さらに、大阪のみならず、首都圏でのシンポジウムやプロモーションを初めて実施するなど、「百舌鳥・古市古墳群」をより多くの皆様に知っていただき、未来に引き継いでいこうという機運の醸成に努めております。

「百舌鳥・古市古墳群」について、平成31年の世界文化遺産登録が実現できるよう、下記のとおり要望いたします。

記

1. 「百舌鳥・古市古墳群」について、平成29年度にユネスコへの推薦候補として決定し、平成31年の世界文化遺産登録を実現すること。

平成29年6月7日

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟会長 谷垣 禎一
百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議会長 松井 一郎

要 望 書

平成29年6月

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

文化庁長官 宮田 亮平 様

「百舌鳥・古市古墳群」の平成31年世界文化遺産登録の実現について

「百舌鳥・古市古墳群」は、わが国の古墳時代（3世紀中頃～6世紀後半）を代表する、王とその関係者たちが埋葬された墳墓であり、古代国家形成過程という人類史上の重要な段階に造られた巨大王墓の顕著な事例として、また古墳時代の文化の稀有な物証として顕著な普遍的価値を有しております。

これまで、地元自治体（大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市）を中心に、宮内庁、文化庁とも協議を重ね、推薦書素案の作成に取り組んできたところであります。

昨年、文化審議会からいただいた課題については、10月に国内外の専門家を招へいし、国際専門家会議において議論を行い、様々なご意見をいただきました。これを踏まえ、宮内庁と協議を重ねながら、文化庁の協力を得て、構成資産数を見直ししたうえで、記述内容について精査を行い、3月に推薦書素案を提出いたしました。

また、資産の周辺環境を保全するため、適切な範囲の緩衝地帯を設定し、一昨年から、建築物の高さや形態意匠、屋外広告物等に制限を設ける条例等を施行し、資産および周辺環境の保存管理に努めているところです。

さらに、大阪のみならず、首都圏でのシンポジウムやプロモーションを初めて実施するなど、「百舌鳥・古市古墳群」をより多くの皆様に知っていただき、未来に引き継いでいこうという機運の醸成に努めております。

「百舌鳥・古市古墳群」について、平成31年の世界文化遺産登録が実現できるよう、下記のとおり要望いたします。

記

1. 「百舌鳥・古市古墳群」について、平成29年度にユネスコへの推薦候補として決定し、平成31年の世界文化遺産登録を実現すること。

平成29年6月7日

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録を推進する議員連盟会長 谷垣 禎一
百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議会長 松井 一郎